

レジメン名	診療科
CHOP	血液内科

適応疾患
B細胞性非ホジキンリンパ腫

1クール	2日間
総クール	6-8クール
休薬期間	16日間

薬剤名	投与量(mg/m ²)	投与日 (d1~d5、d1、d8等で記入)
ビンクリスチン	1.4mg/m ²	d1
ドキシソルビシン	50mg/m ²	d1
シクロホスファミド	750mg/m ²	d1

内服併用薬	投与量(mg/m ²)	用法	投与日(d1~d5、d1、d8等)
プレドニゾン	40mg/m ²	1日2回朝昼食後	d1~d5

処方 (輸液・プレメジ・ポストメジを含む)

番号	薬剤名・用量(mg/m ²)	投与方法	投与速度	投与日(d1~5等)
①	グラニセトロンバッグ3mg/100ml	div	30分	d1
②	オンコビン1.4mg/m ² +Ns50ml (max2mg)	div	10分	d1
③	ドキシソルビシン塩酸塩50mg/m ² +Ns100ml	div	30分	d1
④	エンドキサン750mg/m ² +Ns250ml	div	60分	d1
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				
⑨				
⑩				

備考 (減量・中止の基準を記載してください)

オンコビン：T-Bil 1.5~3.0かつAST 60~180→50%減量、T-Bil >3.0またはAST>180→投与中止
腎障害時の減量については規定なし

ドキシソルビシン：T-Bil 1.5~3.0またはAST60~180→50%減量、T-Bil 3.1~5.0またはAST>181→75%減量
T-Bil >5.0→投与中止
腎障害時の減量については規定なし

エンドキサン：T-Bil 3~5 または AST>180→25%減量、T-Bil >5→投与中止
CCr 10~20→25%減量、CCr<10→50%減量

Grade4の好中球減少が出現した場合、次クールよりCPAとDXRを50%に減量
Grade3以上の血小板減少が出現した場合、次クールよりCPAとDXRを50%に減量

